

我が家の家計簿

ズバット!

診断

マイホーム
購入検討中

マンションは買いたいけど
本当に支払っていいの?

先日、モデルルームを見に行った時に、住宅ローンのシミュレーションをしてみましたが、共益費等を含むと、今の家賃より約3万円ほど、支払いが高くなりそうです。(借入金額1600万円、返済期間20年、固定金利2%、ボーナス払いなし)

一方で、毎月の生活費は赤字になる事が多く、ボーナスで穴埋めしている感じで、今でも生活がギリギリなのに、これ以上支払いが増えると、この先生活していいか不安です。生活費

Q 購入しても大丈夫ですか?

現在、賃貸マンションに住んでいるのですが、結婚の予定もないし、毎月の家賃がもつたないので新築のマンションを購入したいなと思っています。

に関しては、自分でも無駄遣いが多いなど感じており、これを機に、生活改善したいと思います。

将来の事を考えると、早く購入しておきたいので、家計簿診断をお願いします。

マイホームのために
家計簿を見直そう!



新築マンション購入を検討中

八幡西区在住 Mさん
42歳 独身女性 病院勤務

月間収入		【年間収入】	
手取	250,000円	賞与	600,000円
計	250,000円	計	600,000円
月間支出		【現在の貯蓄】	
家賃(共益費・駐車場込)	75,000円	預貯金残高	1,600,000円
食費	30,000円	計	1,600,000円
水道光熱費	10,000円		
通信費(携帯電話代)	20,000円		
交通費(ガソリン)	5,000円		
日用品代	10,000円		
洋服代	20,000円		
美容・健康	10,000円		
交際費	30,000円		
娯楽費	20,000円		
生命保険	20,000円		
個人年金	10,000円		
自動車保険	5,500円		
積立貯蓄	10,000円		
計	275,500円		
		【年間支出】	
		冠婚葬祭費	50,000円
		自動車税	34,500円
		火災保険	10,000円
		積立貯蓄	100,000円
		計	194,500円

A Mさん次第で大丈夫!

昨今、シングル女性の方のこういったご相談が増えてきています。資産の一つとして不動産に興味を持つのは、自然な事だと思えます。しかし、住宅は大きな買い物ですし、将来の事も考えると、色々な悩みや不安が出てくるのは当たり前です。

さて、今回のご相談者Mさんの家計簿を見させて頂きましたが、独身で自由にお金を使える分、流動的な支出の携帯代+美容・健康+洋服代+娯楽費+交際費110万円が高いように思います。これらの支出は、自分次第でどうにでもできる部分なので、マンションを購入するならば、抑える努力をして下さい。

次に、生命保険の見直しもしましょう。現在、2万円お支払いされていますが、無駄な保障を削る事により、1万円以下に

下げることが可能です。以上の点を改善する事により、月々6万円程の捻出ができ、月々の赤字が消え、マンション購入後の住宅費3万円アップ分もカバーできます。昨今、経済状況は非常に不安定だといえます。本来、ボーナスは会社の利益が出てくる時にのみ支払われるものです。上記の様に改善出来れば、ボーナスには手を付けなくて済みますので、しっかり貯めておきましょう。

ただ、生活費を下げるのは、非常にストレスがかかる事だと思います。住宅ローンを支払っていく練習としてみて下さい。出来ないのであれば、購入は断念した方が良いでしょう。今出来ないことは、将来も出来ませんからね。

真面目なMさんなら大丈夫!嬉しいお知らせを心待ちにしております!



(株)インシュアランスバンク
ライフプランナー

新谷 隆道

プロフィール
1974年7月16日生まれ A型
外資系保険会社に約9年勤務後、現在は総合保険代理店に勤務。豊富な人脈から、全ての相談に即時対応出来る。独自の専門家スキームを組んでいる。温かな人柄で、常にお客様の立場に立ち、一緒に作り上げるライフプランニングにファンも多い。

メールアドレス: info@i-bank.jp